

J-TECが経済産業大臣賞

第10回技術経営・イノベーション大賞 自家培養表皮「ジェイス」が評価

蒲郡市三谷北通の再生医療製品開発「ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング」(J-TEC、梶野一朗社長)は、第10回技術経営・イノベーション大賞で経済産業大臣賞を受賞した。自家培養表皮「ジェイス」を実用化した功績が評価された。

国内初の再生医療製品「ジェイス」は、患者自身の細胞を培養して作る移植用の表皮細胞シートで、2009年に保険適用された。福知山市の花火大会で発生した火傷患者の救済に貢献した。

会事故や京都アニメーション放火殺人事件などで重いやけどの治療に役立った。さらにJ-TECは医療機関との連携で安定した供給体制を構築し、累計1000件以上の移植実績を上げたことなどが高く評価され、受賞に至った。

日本の技術経営を推進するため、一般社団法人科学技術と経済の会(会長=遠藤信博NIEC会長)が大賞を公募。100件余の応募の中から、内閣総理大臣賞をはじめ10件を選んだ。(多田羅有美)



自家培養表皮「ジェイス」(J-TEC提供)

中部経済

富士フィルムと取引停止
3月期売上高を下方修正
J-TEC

【三遠】再生医療製品開発のジャパン・ティッシュ・エンジニアリング(J-TEC、本社蒲郡市)は31日、富士フィルムとの取引を停止したと発表した。これに伴い、2022年3月期の売上高を下方修正し、営業、経常などの損失が拡大する。

富士フィルムから再生医療の開発を受託していた。21年3月に親会社(筆頭株主)が富士フィルムから帝人に変更された。今回の取引停止による余力は、新規受託などに振り向けられる。

東愛知

ラグナシアで「魚」のフェス

海・みなど・蒲郡実行委員会が27日

「海・みなど・蒲郡実行委員会」は、蒲郡市海陽町のテーマパーク「ラグナシア」で27日に魚イベント「ぎよぎよフェス in ラグナシア」を開催する。

海の現状を伝え未来への

よう、多くの人が訪れるラグナシアでイベントを企画した。

竹島水族館の小林龍二館長と職員がタカアシガニやサメ、ヒトデに触れる「ふれあい水族館」の体験会を開くほか、貝殻を使ったフォトスタンドづくりなどのワークショップがある。大人から子どもまで楽しめるように

なっている。

お笑い芸人のあべれる君と小林館長のトークショーを予定している。海で起きた体験会を聞くことができる。

ふれあい水族館とワークショップは参加無料。ワークショップは1回500円。別途ラグナシアの入園料が必要。

【林大朗】

東愛知

自由なテーマで熱弁

蒲郡国際交流協会 日本語スピーチコンテスト

蒲郡国際交流協会は30日、蒲郡市民会館で第12回日本語スピーチコンテストを開いた。11人の外国出身の市民が日本語で将来の夢などを語った。

市内の外国出身者を対象に、日頃から話すことや将来の夢などを日本語でスピーチする機会を設け、地域の多文化共生を深める。小中学生と高校生以上一般の部に分かれ、時間内で発表する。発表内容、言葉遣い、表現力を審査する。



小中学生の部で出場したカヤブヤブさん(蒲郡市民会館)



高校生以上一般の部でスピーチする平岩さん

表彰されたのは次の皆さん。(敬称略)

【小学生の部】蒲郡国際交流協会会長賞=カヤブヤブ・アイパン(形原北小5、フィリピン)▽市教育委員会教育賞=オシダ・ケネット(蒲郡高定時制2、同)▽奨励賞=マナロト・ミカエラ・アンドレア・マナバト(アナルバイト、同)、井上・チェリル・パナリガン(パート、同)

【高校生以上一般の部】蒲郡国際交流協会会長賞=柴田ジュリオ(塩津中3、ブラジル)、ハベ・バレンティナ(天塚小5、ペルー)、グエン・チャン・アン(形原北小4、ベトナム)

【高校生以上一般の部】平岩小百合(非常勤職員、日本)▽市教育委員会教育賞=チャルメイ・デラクルス(会社員、フィリピン)▽蒲郡ライオンズクラブ賞=オシダ・ケネット(蒲郡高定時制2、同)▽奨励賞=マナロト・ミカエラ・アンドレア・マナバト(アナルバイト、同)、井上・チェリル・パナリガン(パート、同)

中日

夢や暮らし日本語でスピーチ

蒲郡市在住の外国籍の市民たちによる日本語スピーチコンテストが30日、市民会館であり、十一人が将来の夢や日々の暮らしをテーマに発表した。

審査員が内容や表現力を審査し、六人が参加した小学生の部で一位に選ばれたフィリピン国籍のカヤブヤブさん(カヤブヤブ・アイパン)が、スピーチで夢や暮らしをテーマに発表し、賞状と賞品を受け取った。

蒲郡の外国籍市民コンテスト



表彰を受けたアイパン君と平岩さん(蒲郡市米町)

ヤブ・アイパン君(形原北小5年)は「絆」と題してスピーチ。新型コロナウイルス禍の中で働く医療従事者への感謝を伝え、「僕も感染拡大を防ぐために必要な時以外には家にいて、友達と遊びたくても遊ばずに電話していただきます」と話し、「みんなをつなぐ絆の糸が切れないように、心を一つにしてコロナに打ち勝とう」と、両手を広げる身ぶりをつけながら発表した。

参加者は他に、声優やパティシエになりたいという将来の夢、生徒会役員を務めた経験などを紹介した。

コンテストは毎年開いており、十二回目。市内では一月現在、人口約七万九千人の4%に当たる三千八百十五人の外国籍市民が暮らす。

(西山輝一)

1/31(月) 東日



開催を知らせるチラシ

「カンブリア爆発」その発見のものがたり」オンライン講演参加者を募る。

「蒲郡市生命のいのち」の海洋学館は3月5日午後7時講演会「カンブリア爆発」を開催する。参加者を募っている。

生物が一気に多様化した約5億4000万年前の「カンブリア爆発」。この出来事を象徴的に示す生物の化石がカナダ・ロッキー山脈のバージェス頁岩で見つかった。講演では発見された化石や関わった研究者などを紹介する。

講師は、神奈川大理学部特任教授で国立科学博物館名誉研究員の加瀬友喜さん。動画投稿サイト「YouTube」の「YouTube」の科学館公式チャンネルで生配信する。

参加無料。事前予約制で定員は80人。科学館ホームページで2月27日まで受け付けている。

問い合わせは、生命の海洋学館(電話0533(66)1717)まで。